

サロベツ湿原センター発・“旬”を伝える

サロベツ花だより

No.13

今のおすすめは タチギボウシ です



← 約 5 cm →



一周約 1km
所要時間30~40分

夏の小鳥たちの
さえずりをききながら
散策を楽しんでください

【発見難易度】 淡紫色の花です

★☆☆☆☆ クサキカズラ科

【花の高さ】

【花の大きさ】



高 (50~100cm程度)



親指の輪くらい

【漢字: 立擬宝珠】

ラッパの形をした淡い紫色の花が陽射しに透け、サロベツの爽やかな夏に似合う花です。名前の由来は、蕾がギボウシ(擬宝珠)に似ていることから名付けられました。



擬宝珠→

ハリウツギ アジサイ科 咲いています



アジサイに似ていて、白く花に見えるのは飾り花です。その昔、内皮を和紙を漉く時の糊として使っていました。木の幹が空洞なことから「糊空木」と名付けられました。

ドクゼリ セリ科 咲いています



とても小さな花が球状に集まり、繊細な花を咲かせます。純真無垢な雰囲気ですが、日本三大有毒植物の一つとされます。トリカブト、ドクウツギと並び猛毒です。

コバトンボソウ ラン科 咲いています



淡黄緑色のトンボが何匹もとまっているように見え面白い花です。とても地味で目立ちませんが、近づいて見ると可愛らしく、見つけると嬉しくなる花です。

【発行】 サロベツの大地とあなたをむすぶ
認定 NPO 法人サロベツ・エコ・ネットワーク

TEL 0162-82-3950 FAX 0162-82-0360

Eメール info@sarobetsu.or.jp

ホームページ『サロエコ』で検索

http://www.sarobetsu.or.jp/

Facebook も見てね!